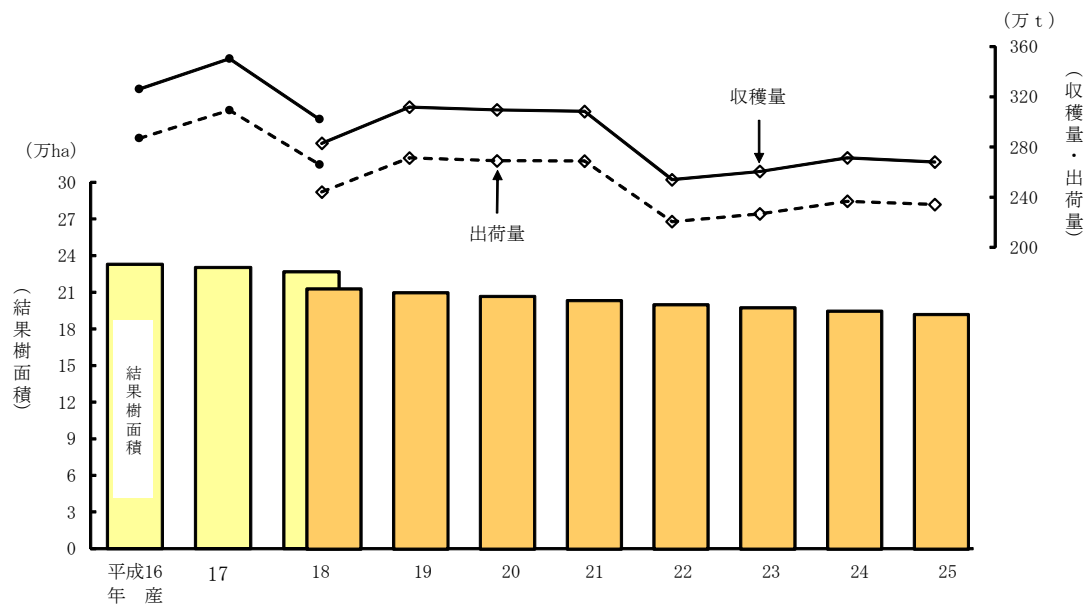


I 調査結果の概要

1 平成25年産果樹の結果樹面積、収穫量及び出荷量

平成25年産果樹（14品目）の結果樹面積は19万2,500ha、収穫量は268万8,000 t、出荷量は239万5,000 tであった。

図 1 果樹の結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移



注： 1 平成19年産から、なつみかん、はっさく、いよかん、ネーブルオレンジの調査を廃止したことから、平成18年産までの計は18品目の合計であり、平成19年産以降の計は14品目の合計である。
2 パインアップルは、沖縄県の数値である。
3 パインアップルは、収穫面積である。

表 1 平成25年産果樹の結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	3) 対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
1) 計	192,500	...	2,688,000	2,395,000	99	nc	99	99
み かん	43,700	2,050	895,900	804,400	96	100	97	97
り ん ご	37,200	1,990	741,700	660,700	99	94	93	93
日 本 な し	13,000	2,060	267,200	246,400	98	100	97	97
西 洋 な し	1,560	1,740	27,200	23,900	99	116	115	115
か き	21,600	994	214,700	177,400	99	86	85	85
び わ	1,490	333	4,960	4,110	96	159	153	155
も も	9,890	1,260	124,700	114,100	99	93	92	92
す も も	2,940	741	21,800	18,900	99	99	98	98
お う と う	4,460	406	18,100	16,100	100	101	102	101
う め	16,200	764	123,700	107,400	99	139	137	138
ぶ ど う	17,400	1,090	189,700	173,600	99	96	96	95
く り	20,600	102	21,000	15,500	98	102	100	101
2) パインアップル	311	2,120	6,590	6,410	95	110	105	106
キウイフルーツ	2,170	1,400	30,400	26,100	97	105	102	102

注： 1) 計は、14品目の合計である。
2) は、沖縄県の数値である。また、結果樹面積は収穫面積である。
3) のみかんは、果実数が多くなる年（表年）と少なくなる年（裏年）とが交互に発生する現象（隔年結果）が顕著であり、平成25年産は表年であることから対前年産比については前の表年（平成23年産）と行った。

2 品目別の結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量

(1) みかん

ア 結果樹面積

結果樹面積は4万3,700haで、前年産に比べて900ha（2%）減少した。
なお、前の表年である平成23年産比では1,600ha（4%）減少した。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は2,050kgで、平成23年産並みとなった。

図2 みかんの結果樹面積及び収穫量の推移

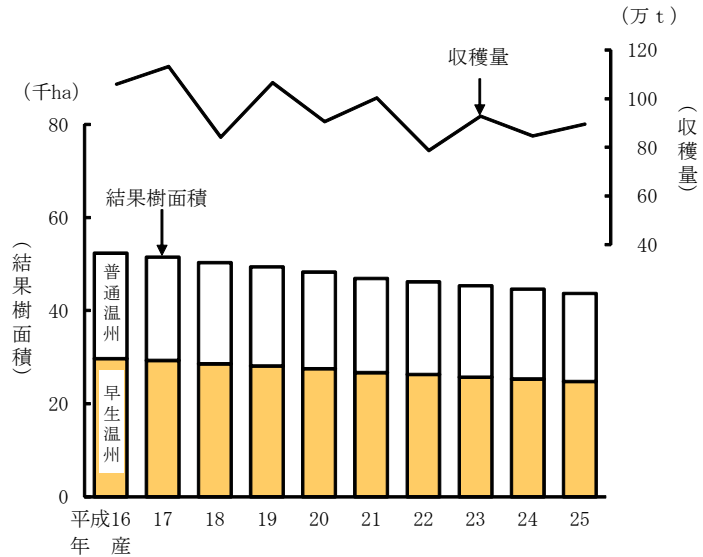


図3 平成25年産みかんの都道府県別収穫量

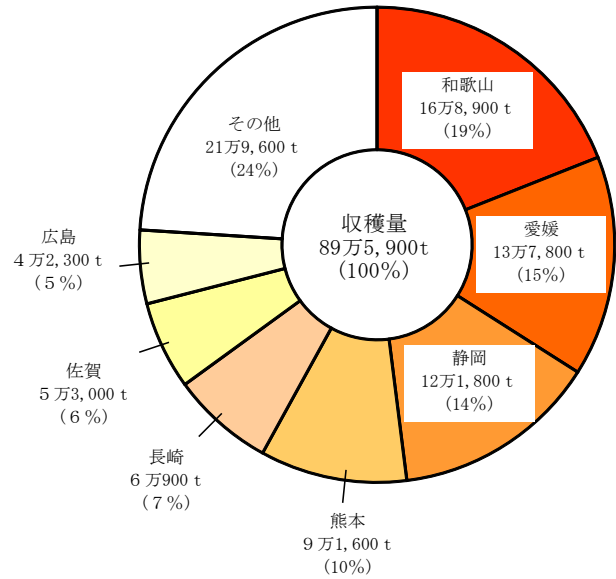


表2 平成25年産みかんの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目 ・ 品 種	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収穫量		出 荷 量	対24年産比		対 23 年 産 比			
			実数	割合		結果樹 面 積		結果樹 面 積	10 a 当たり 収 量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	%	t	%	%	%	%	%	%
み か ん	43,700	2,050	895,900	100	804,400	98	96	100	97	97	
早 生 温 州	24,800	2,090	517,500	58	470,700	98	96	98	95	95	
うち 極早生みかん	7,860	1,960	153,900	17	140,300	97	95	107	102	102	
ハウスみかん	513	4,810	24,700	3	23,500	96	88	98	86	86	
普 通 温 州	18,900	2,000	378,400	42	333,700	98	96	103	99	100	

注：平成25年産は表年であることから、統計結果の対比については、結果樹面積は前年産（平成24年産）及び前々年産（平成23年産）と、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量は前の表年である前々年産（平成23年産）と行った。

(2) りんご

ア 結果樹面積

結果樹面積は3万7,200haで、前年産に比べて200ha（1%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,990kgで、前年産に比べて6%下回った。

これは、春先の低温等により開花が大幅に遅れ、果実の肥大が抑制されたこと、雪害による樹体損傷があったこと等による。

図4 りんごの結果樹面積及び収穫量の推移

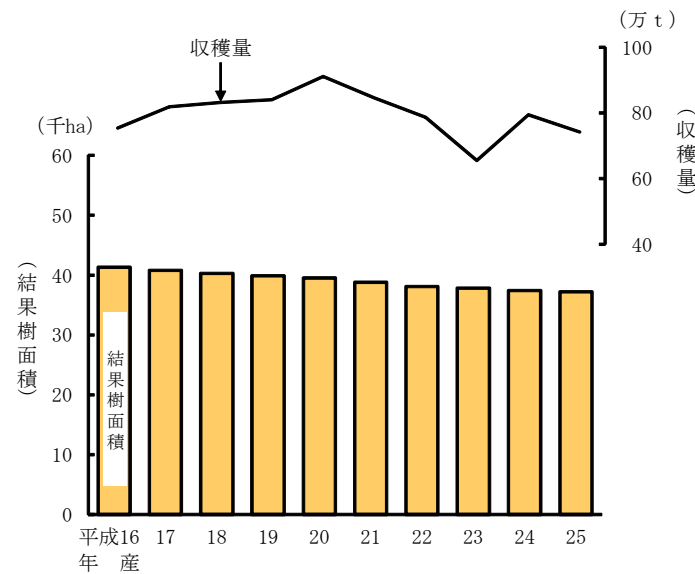
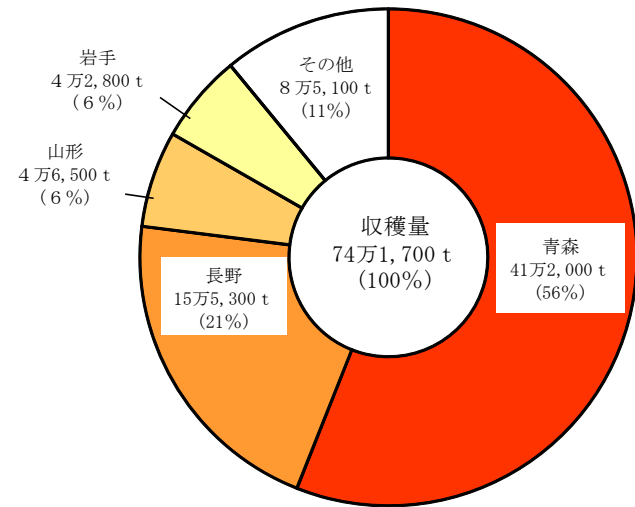


図5 平成25年産りんごの都道府県別収穫量



ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は74万1,700 t、出荷量は66万700 tで、前年産に比べてそれぞれ5万2,100 t（7%）、4万7,700 t（7%）減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、青森県が56%、長野県が21%となっており、この2県で全国の約8割を占めている。

表3 平成25年産りんごの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目 ・ 品 種	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量		出 荷 量	対 前 年 産 比			
			実数	割合		結果樹 面 積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	%	t	%	%	%	%
り ん ご	37,200	1,990	741,700	100	660,700	99	94	93	93
うち ふ	19,400	2,040	396,600	53	356,500	99	92	92	93
つ が る	4,950	1,730	85,600	12	75,500	99	100	99	99
ジョナゴールド	2,700	1,900	51,400	7	47,100	96	91	88	90
王 林	3,010	1,980	59,600	8	54,000	96	95	91	92

(3) 日本なし

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万3,000haで、前年産に比べて300ha（2%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は2,060kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は26万7,200t、出荷量は24万6,400tで、前年産に比べてそれぞれ8,200t（3%）、6,400t（3%）減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、千葉県が14%、茨城県が10%、鳥取県が8%となっており、この3県で全国の約3割を占めている。

図6 日本なしの結果樹面積及び収穫量の推移

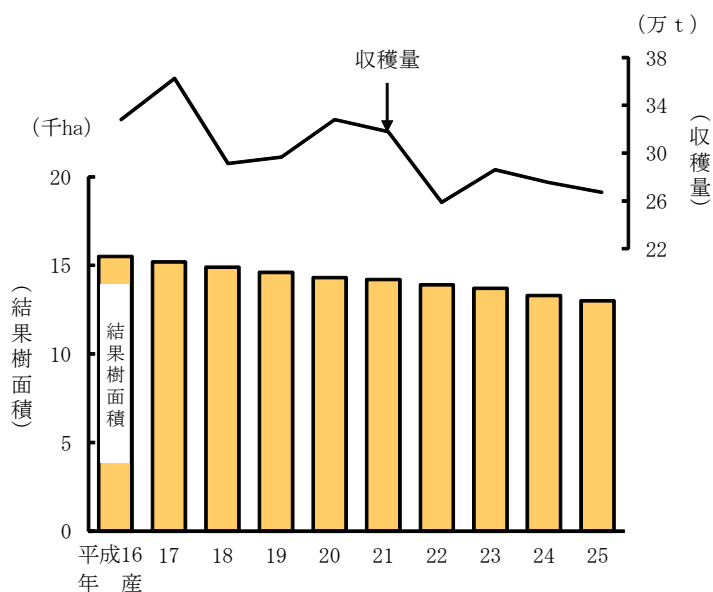


図7 平成25年産日本なしの都道府県別収穫量

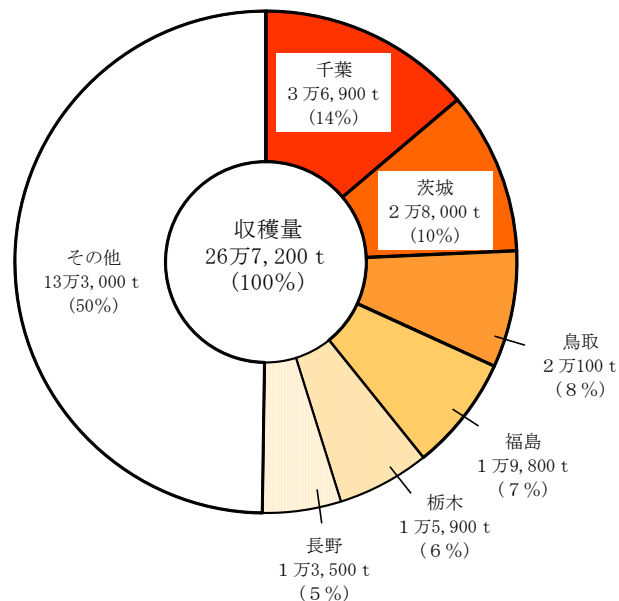


表4 平成25年産日本なしの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量(全国)

品 目	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
日 本 な し	13,000	2,060	267,200	246,400	98	100	97	97

(4) 西洋なし

ア 結果樹面積

結果樹面積は1,560haで、前年産に比べて10ha（1％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,740kgで、前年産に比べて16％上回った。

これは、雪害による樹体損傷等により結果数が減少した前年産に比べて結果数が増えたこと、果実肥大期の天候に恵まれ果実の肥大が良好だったこと等による。

図 8 西洋なしの結果樹面積及び収穫量の推移

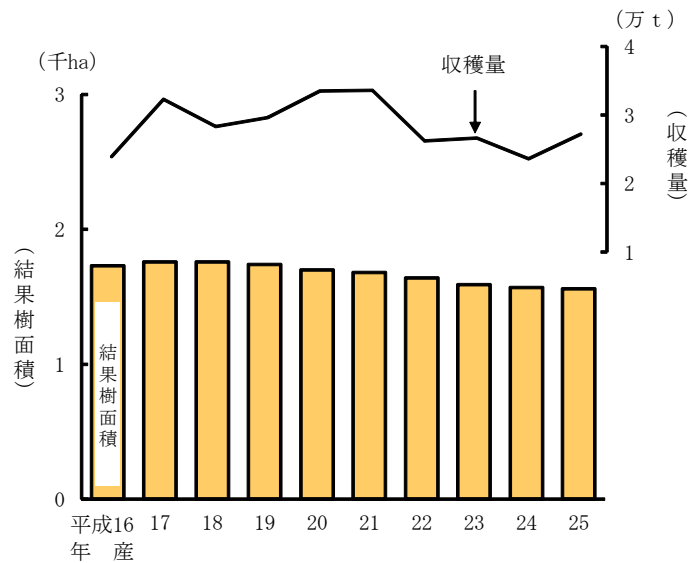


図 9 平成25年産西洋なしの都道府県別収穫量

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万7,200t、出荷量は2万3,900tで、前年産に比べてそれぞれ3,600t（15％）、3,200t（15％）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山形県が全国の約6割を占めている。

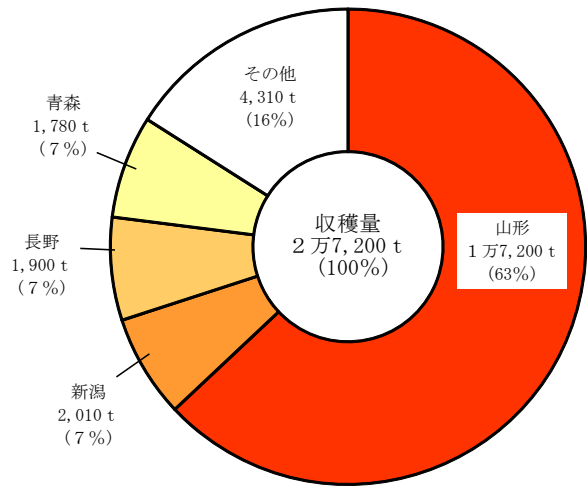


表 5 平成25年産西洋なしの結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
西 洋 な し	1,560	1,740	27,200	23,900	99	116	115	115

(5) かき

ア 結果樹面積

結果樹面積は2万1,600haで、前年産に比べて300ha（1%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は994kgで、結果数が多かった前年産に比べて14%下回った。

これは、いわゆる隔年結果性の影響を受け花芽が少なかったことに加え、4月の低温による花芽の枯死等により結果数が減少したこと等による。

図10 かきの結果樹面積及び収穫量の推移

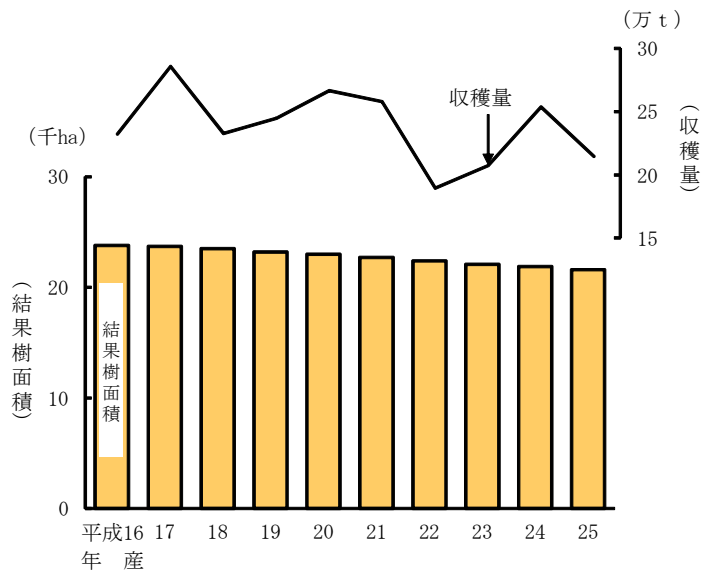
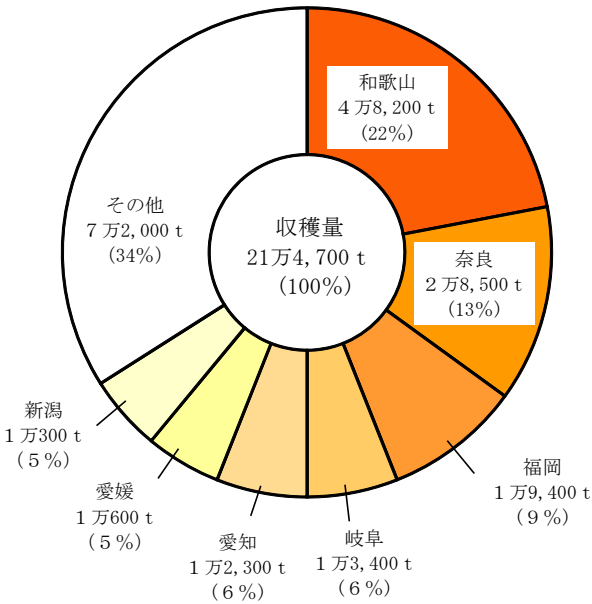


図11 平成25年産かきの都道府県別収穫量



ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は21万4,700 t、出荷量は17万7,400 tで、前年産に比べてそれぞれ3万9,100 t（15%）、3万1,900 t（15%）減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、和歌山県が22%、奈良県が13%、福岡県が9%となっており、この3県で全国の約4割を占めている。

表6 平成25年産かきの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
か き	21,600	994	214,700	177,400	99	86	85	85

(6) びわ

ア 結果樹面積

結果樹面積は1,490haで、前年産に比べて60ha（4％）減少した。

これは、労力不足等に伴う管理放棄による廃園、新品種への改植等による。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は333kgで、果実肥大期の低温の影響により果実の凍死及び生育抑制が発生した前年産に比べて59%上回った。

これは、開花期、果実肥大期ともに目立った被害がなく、果実の肥大が良好だったこと等による。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は4,960 t、出荷量は4,110 tで、前年産に比べてそれぞれ1,720 t（53%）、1,450 t（55%）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、長崎県が35%、千葉県が11%、鹿児島県が9%となっており、この3県で全国の約6割を占めている。

図12 びわの結果樹面積及び収穫量の推移

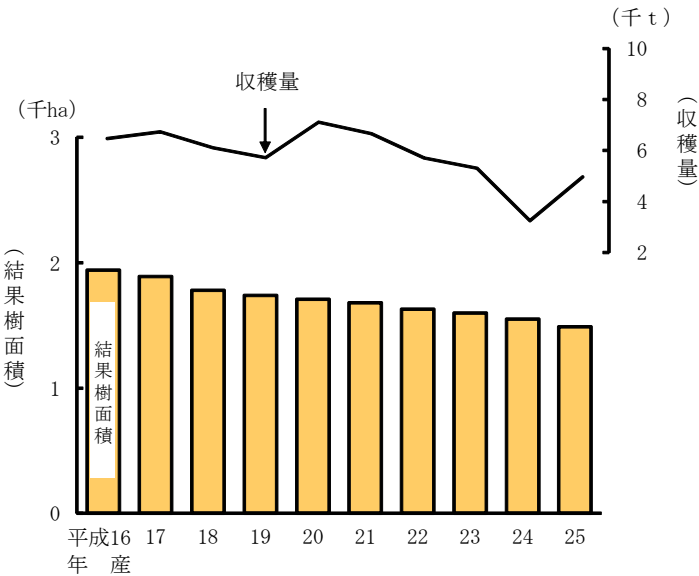


図13 平成25年産びわの都道府県別収穫量

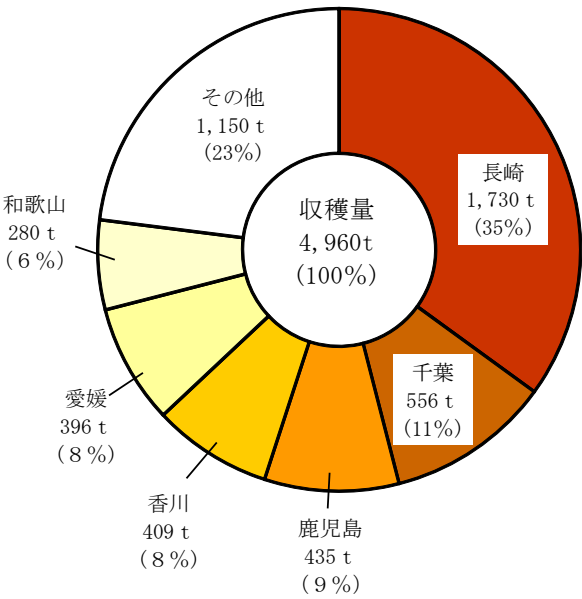


表7 平成25年産びわの結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	結果樹面積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
びわ	1,490	333	4,960	4,110	96	159	153	155

(7) もも

図14 ももの結果樹面積及び収穫量の推移

ア 結果樹面積

結果樹面積は9,890haで、前年産と比べて60ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,260kgで、前年産に比べて7%下回った。

これは、山梨県、長野県等において開花期の凍霜害により着果数が減少したことや果実肥大期の高温、少雨の影響により果実の肥大が抑制されたこと等による。

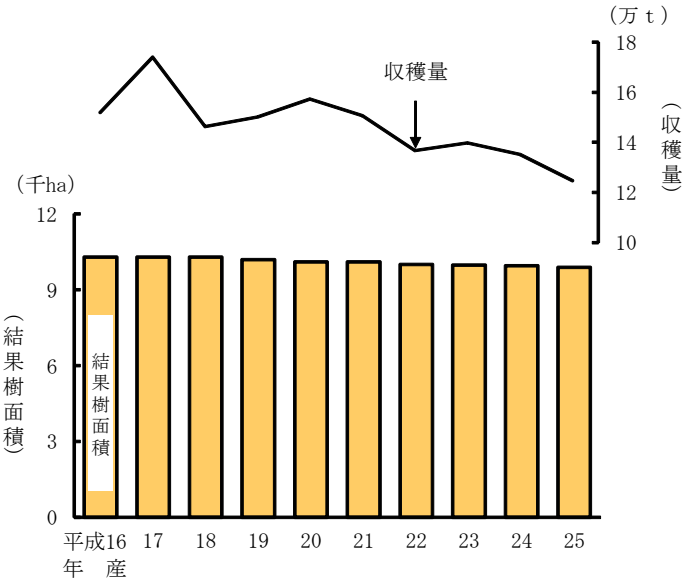


図15 平成25年産ももの
都道府県別収穫量

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は12万4,700t、出荷量は11万4,100tで、前年産に比べてそれぞれ1万500t（8%）、9,600t（8%）減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山梨県が31%、福島県が23%、長野県が12%となっており、この3県で全国の約7割を占めている。

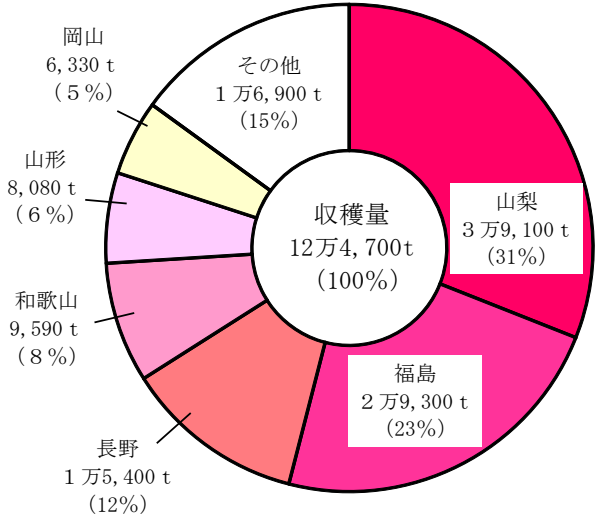


表 8 平成25年産ももの結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
も も	9,890	1,260	124,700	114,100	99	93	92	92

(8) すもも

ア 結果樹面積

結果樹面積は2,940haで、前年産に比べて30ha（1％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は741kgで、前年産に比べて1％下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万1,800t、出荷量は1万8,900tで、前年産に比べてそれぞれ500t（2％）、400t（2％）減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山梨県が34％、和歌山県及び長野県が13％となっており、この3県で全国の6割を占めている。

図16 すももの結果樹面積及び収穫量の推移

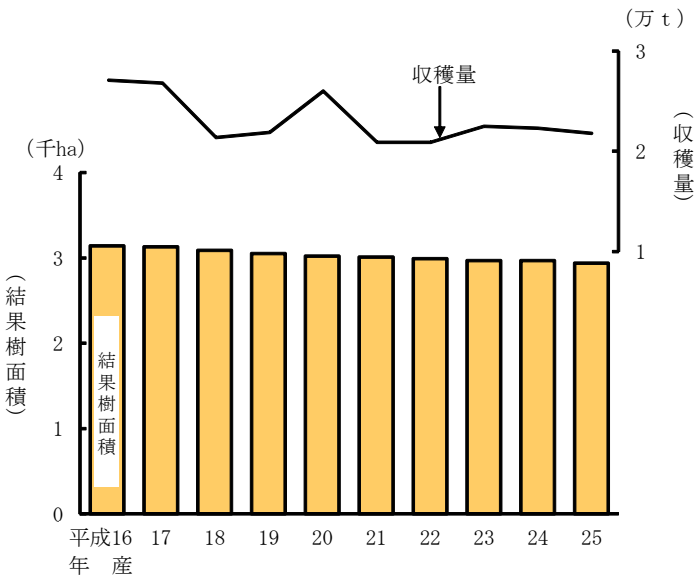


図17 平成25年産すももの
都道府県別収穫量

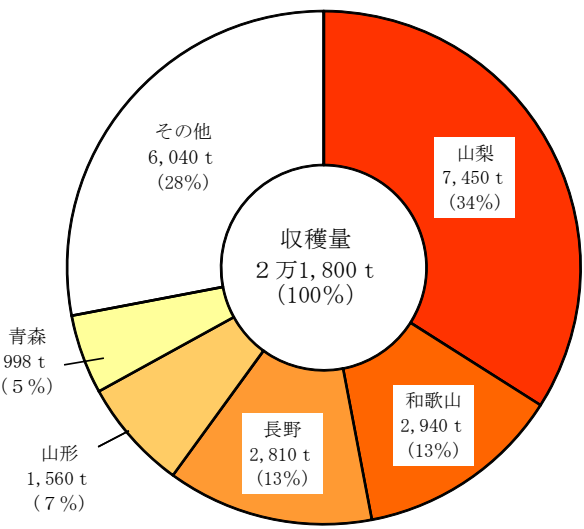


表9 平成25年産すももの結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
す も も	2,940	741	21,800	18,900	99	99	98	98

(9) おうとう

ア 結果樹面積

結果樹面積は4,460haで、前年産並みとなった。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は406kgで、前年産に比べて1%上回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は1万8,100t、出荷量は1万6,100tで、前年産に比べてそれぞれ300t（2%）、200t（1%）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山形県が75%、北海道が8%となっており、この2県で全国の約8割を占めている。

図18 おうとうの結果樹面積及び収穫量の推移

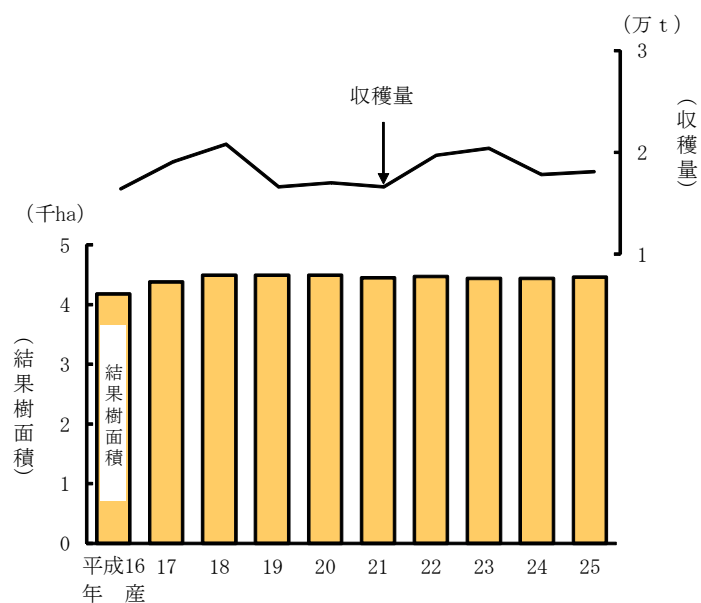


図19 平成25年産おうとうの都道府県別収穫量

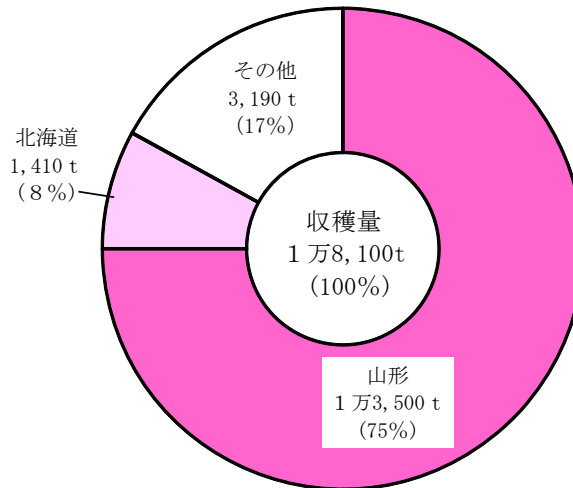


表10 平成25年産おうとうの結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
お う と う	4,460	406	18,100	16,100	100	101	102	101

(10) うめ

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万6,200haで、前年産に比べて200ha（1%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は764kgで、開花期の天候不順の影響により着果数が減少した前年産に比べて39%上回った。

これは、開花期の天候に恵まれ着果数が増加したこと等による。

図20 うめの結果樹面積及び収穫量の推移

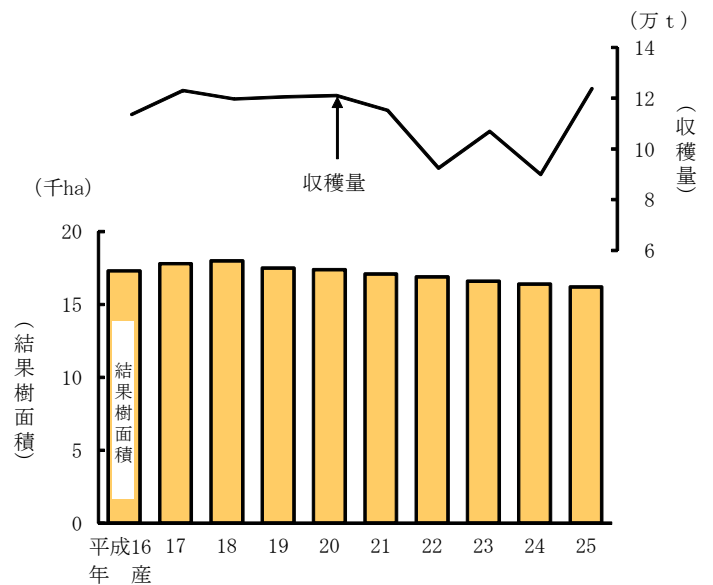


図21 平成25年産うめの都道府県別収穫量

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は12万3,700t、出荷量は10万7,400tで、前年産に比べてそれぞれ3万3,700t（37%）、2万9,300t（38%）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、和歌山県が全国の約6割を占めている。

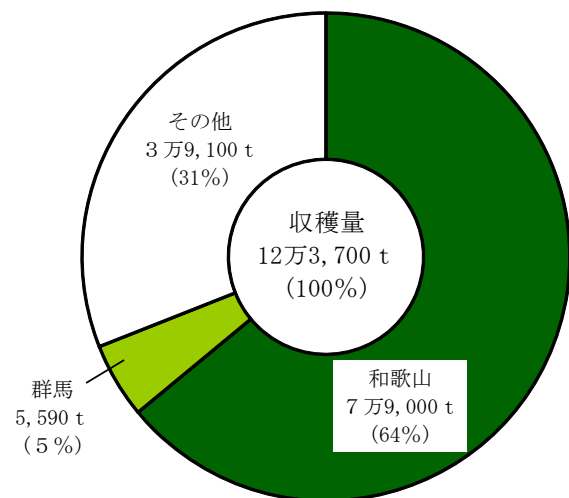


表11 平成25年産うめの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
う め	16,200	764	123,700	107,400	99	139	137	138

(11) ぶどう

ア 結果樹面積

結果樹面積は1万7,400haで、前年産に比べて200ha（1％）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,090kgで、前年産に比べて4％下回った。

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は18万9,700t、出荷量は17万3,600tで、前年産に比べてそれぞれ8,600t（4％）、8,500t（5％）減少した。

都道府県別にみた収穫量割合は、山梨県が25％、長野県が14％、山形県が9％となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

図22 ぶどうの結果樹面積及び収穫量の推移

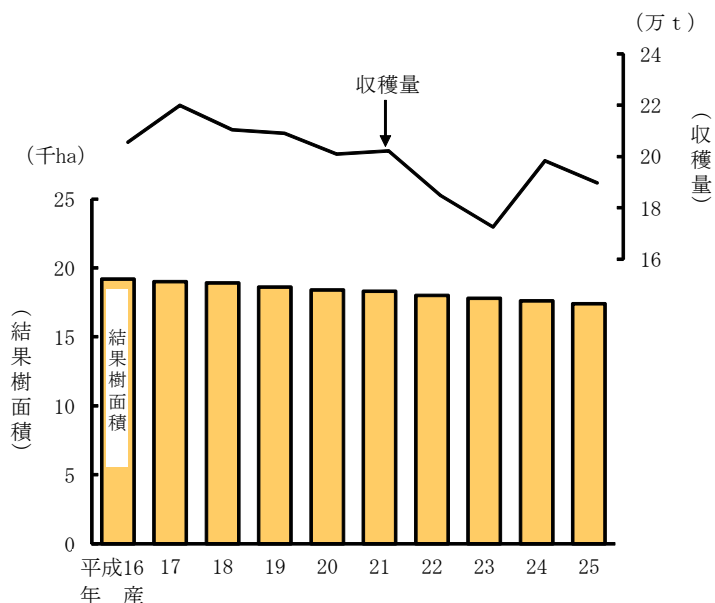


図23 平成25年産ぶどうの都道府県別収穫量

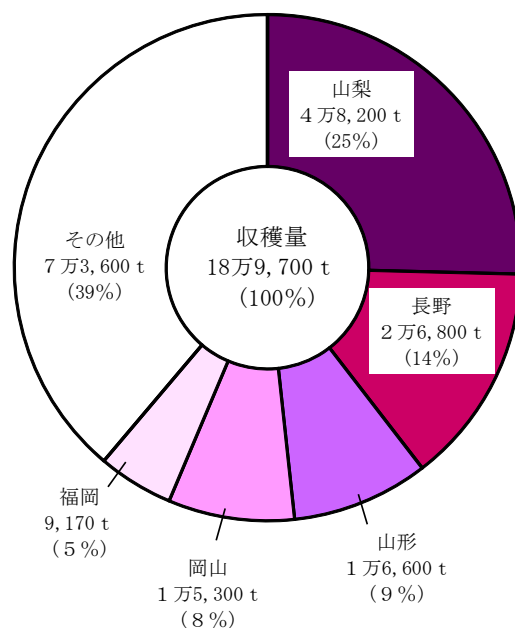


表12 平成25年産ぶどうの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
ぶ ど う	17,400	1,090	189,700	173,600	99	96	96	95

(12) くり

ア 結果樹面積

結果樹面積は2万600haで、前年産に比べて400ha（2％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は102kgで、前年産に比べて2％上回った。

図24 くりの結果樹面積及び収穫量の推移

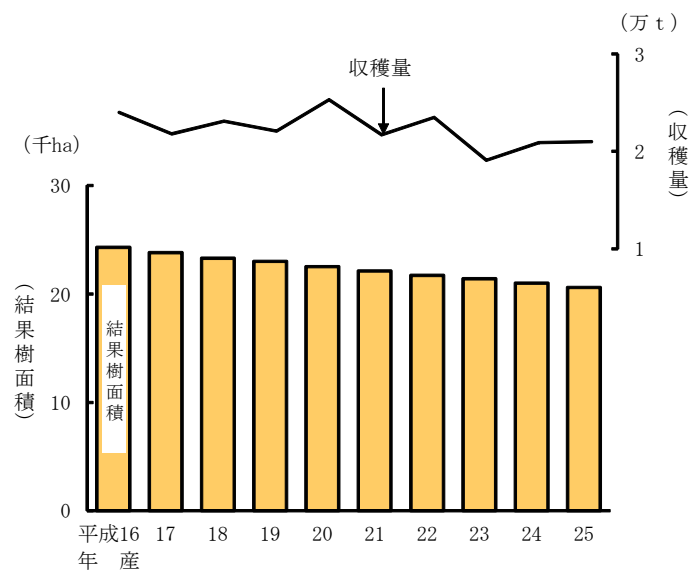


図25 平成25年産くりの都道府県別収穫量

ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は2万1,000tで前年産並み、出荷量は1万5,500tで、前年産に比べて200t（1％）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、茨城県が23％、熊本県が18％、愛媛県が8％となっており、この3県で全国の約5割を占めている。

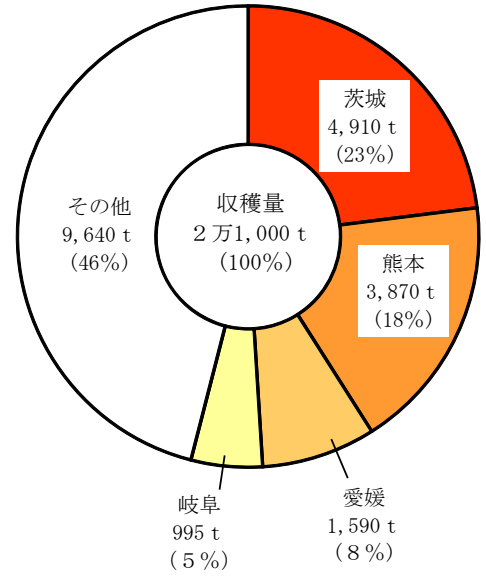


表13 平成25年産くりの結果樹面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
く り	20,600	102	21,000	15,500	98	102	100	101

(13) パインアップル（沖縄県）

図26 パインアップルの収穫面積及び収穫量の推移

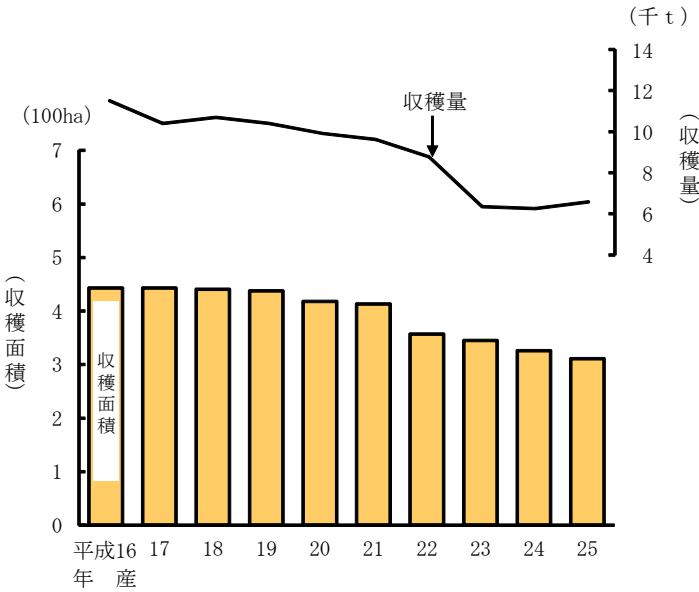
ア 収穫面積

収穫面積は311haで、規模縮小があったこと等により、前年産に比べて15ha（5％）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は2,120kgで、前年産に比べて10％上回った。

これは、沖縄本島において平成24年の台風第16号及び第17号の影響は残るものの、天候に恵まれ目立った被害がなかったこと等による。



ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は6,590 t、出荷量は6,410 tで、前年産に比べてそれぞれ330 t（5％）、360 t（6％）増加した。

表14 平成25年産パインアップルの収穫面積、10a 当たり収量、収穫量及び出荷量（沖縄県）

品 目	収 穫 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				
					収 面 積	穫 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
パインアップル	311	2,120	6,590	6,410	95		110	105	106

(14) キウイフルーツ

図27 キウイフルーツの結果樹面積及び収穫量の推移

ア 結果樹面積

結果樹面積は2,170haで、前年産に比べて70ha（3%）減少した。

これは、優良品種への改植を行った樹園地において結果樹齢に達したことによる増加はあったものの、生産者の高齢化に伴う廃園等があったことによる。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は1,400kgで、前年産に比べて5%上回った。

これは、着果数が確保され、8月以降の降雨により果実の肥大が良好だったこと等による。

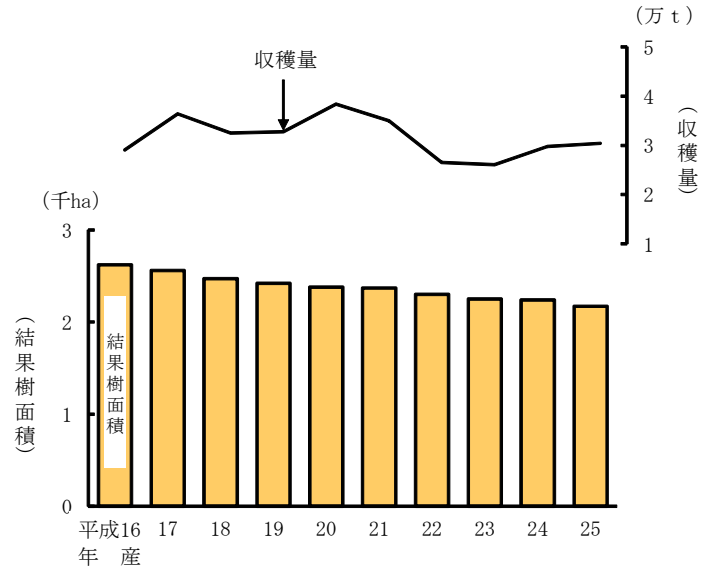
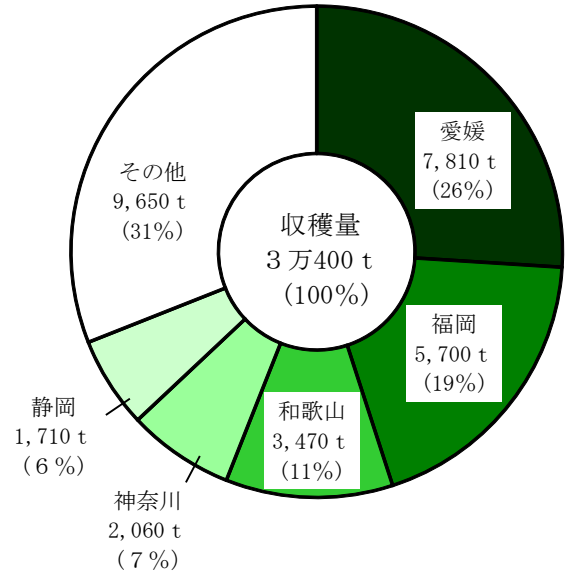


図28 平成25年産キウイフルーツの都道府県別収穫量



ウ 収穫量及び出荷量

収穫量は3万400t、出荷量は2万6,100tで、前年産に比べてともに600t（2%）増加した。

都道府県別にみた収穫量割合は、愛媛県が26%、福岡県が19%、和歌山県が11%となっており、この3県で全国の約6割を占めている。

表15 平成25年産キウイフルーツの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	結果樹面積	10 a 当たり 収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結 果 樹 面 積	10 a 当たり 収	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
キウイフルーツ	2,170	1,400	30,400	26,100	97	105	102	102